

子ども会の指導者について

～全子連の定義から～

指導者の分類

集団指導者

特技指導者

総括的指導者

集団指導者とは

集団指導者とは、単位子ども会における集団活動の充実と、円滑な集団運営に当たる人のこと

集団指導者の役割

- ・ 集団の理論と実際に通じ、子どもを理解し、その心身共に豊かな成長を促進すること
- ・ 単位子ども会活動の指導・助言に当たり、組織強化と活動内容充実に努め、子どもの人間的成長を援助すること
- ・ 単位子ども会の各種指導者・育成会との連携に努めるとともに、特にジュニア・リーダーの指導・助言を行うこと

子ども会では、ジュニア・リーダーの経験を経た若い年齢の青年リーダーは、集団指導者の一員としてその活躍が期待されている

集団指導者＝シニア・リーダー？

わたしの経験談

わたしは、中学生の頃から高校を卒業するまで、ジュニア・リーダーでした。高校卒業後地元就職したので、仕事の合間に子ども会運営の、手伝いをするようになりました。当時「指導者」という意識はなく、自然と「それ」をするのが当たり前のようになっていました。

その後市子連の事務局長という肩書が付き、同時に市子連のジュニア・リーダー養成・育成にも関わるようになり、市子連の活動内容を考えたり、他地域や他団体との連携を模索したりしてました。

つまり、これこそが！

特技指導者とは

特技指導者とは、それぞれの持つ専門的知識や技術を発揮して、指導のあたる人のこと

特技指導者の役割

- ・レクリエーション（ゲーム）指導、歌唱指導
- ・スポーツ活動（フット・ソフトボール等）の指導
- ・地域の郷土芸能や伝統的行事、お祭りなど
- ・社会的に公認された機関・団体の指導者



総括的指導者とは

総括的指導者とは、単位子ども会や連合組織に対して、総括的・監督的立場から、指導・助言する人のことを言い、直接子どもたちの指導にあたらないのが原則です。

総括的指導者の役割

- ・ 地域における単位子ども会間および広域組織の連携を図り、子ども会活動の全体的な充実発展に寄与すること
- ・ 関係機関・団体との連絡調整、環境整備に努め、子ども会活動の振興を通じて地域社会に貢献すること
- ・ 広域組織の各種指導者、育成会との連絡・助言・指導および各種指導者の養成・確保を図ること

総括的指導者について、ちょっと解説

- 総括的指導者…。聞き慣れない言葉です。意味もよくわかりませんね。わたしなりの解釈です。と「前置き」したうえで解説します。

「子ども会」のことを 語る ことができる人



事務局で仕事をしていると、新年度が近くなると「子ども会を辞めたい」という問合せが増えます。理由は「役員を受けたくない」という、おとなの都合が大半です。そんな時に、子ども会へ参加することの大切さなどを、ちゃんとお話しすることができる人。『だから、子ども会ってあった方が良いでしょうね?』と、語ることができる人。だと思います。

まとめ

指導者の分類について

- **集団指導者**とは、単位子ども会〔または学区（公民館）〕単位において活動される指導者。単位子ども会の指導者養成、特にジュニア・リーダーの養成に取り組める人＝青年リーダーの登用が望ましい。
- **特技指導者**とは、単位子ども会〔または学区（公民館）〕単位において活動される指導者。スポーツやお祭りなどで専門的知識を用いて指導できる人。指導員資格があるものは、その取得をされるのが望ましい。
- **総括的指導者**とは、市町子連や県子連において活動される指導者。関係機関や各種団体との連絡調整・環境整備、子ども会間の組織連携など、子ども会活動活性化、充実発展に寄与する人材のこと。